

土木学会 複合構造委員会 第 6 回幹事会 議事録

1. 日 時：平成 18 年 1 月 26 日(木) 13:00 ~ 14:30

2. 場 所：土木学会 2 階 F 会議室

3. 出席者

上田委員長，大垣幹事長，池田，伊藤，武知，中村，古市，本間，溝江，山口，渡辺
(敬称略，計 11 名)

4. 配布資料

資料 幹 6-1 第 5 回複合構造委員会幹事会議事録(案)
資料 幹 6-2 幹事会作業分担(案)
資料 幹 6-3 鋼構造委員会の性能照査に関する考え方
資料 幹 6-4-1 複合構造物の性能照査例の出版と講習会について
資料 幹 6-4-2 講習会プログラム
資料 幹 6-4-3 講習会予算案
資料 幹 6-4-4 新刊の広告原稿(案)
資料 幹 6-5 土木学会平成 18 年度年次学術講演会研究討論会テーマ案
資料 幹 6-6 H P W G の検討事項
資料 幹 6-7 土木学会国際委員会ジョイントセミナー申請書
資料 幹 6-8 産業技術研究助成事業平成 18 年度第 1 回公募のご案内

5. 議事次第

(1) 第 5 回幹事会議事録の確認(資料 幹 6-1)

溝江幹事より，第 5 回幹事会の議事録の確認がなされ，一部，語句の修正があったが，基本的に承認された。

(2) 幹事会作業分担について(資料 幹 6-2)

大垣幹事長より，幹事会作業分担について説明がなされた。

- ・ ISO 対応特別委員会ユーロコード調査小委員会への参加者は，栗田委員，大山幹事とする。

(3) 各委員会との意見調整について(資料 幹 6-3)

池田幹事より，鋼構造委員会の性能照査に関する考え方について調査報告がなされ，渡辺幹事より，「複合構造物性能照査指針(案)2002 年 4 月」(複合構造委員会)，「コンクリート標準示方書(2002 年版)2002 年 3 月」(コンクリート委員会)，「鋼・合成構造標準示方書(ドラフト)2007 年(予定)」(鋼構造委員会)の 3 つの基準類における要求性能の区分と定義等の比較について説明がなされた。

- ・ 鋼・合成構造標準示方書における設計部会と耐震設計部会の意見調整の結果，要求性能として，安全性，使用性，修復性，社会・環境適合性，耐久性の 5 つを位置付けた。
- ・ 鋼・合成構造標準示方書は，今年 12 月の製本を予定しており，学会内の他の基準類との整合は時間的に厳しいため，次期改訂で対応することを考えている。
- ・ 「耐久性」など，用語の定義を一般人の感覚で考えないと違和感のあることがあるので注

意が必要である。

- ・ 要求性能の区分と定義等に関して、各基準類で不整合が生じており、学会として今後3つの委員会で調整を行う必要がある。今回の委員会では、活動報告として現状の調査結果を報告するにとどめる。

(4) 複合構造物の性能照査例の出版と講習会について (資料 幹 6-4-1~4)

渡辺幹事より、講習会の実施について現在の状況の説明がなされた。

- ・ 東京の講習会申し込みが100名を超えた。
- ・ 札幌での開催日は平成19年7月7日に決定されたが、大阪での開催日が未決定である。大山幹事から、幹事会で日程を決めて欲しい旨の連絡があったので、6月15日または16日で仮決定とし、最終調整することとした。

武知幹事より、新刊の広告原稿(案)について説明がなされ、< A案 > で決定した。

(5) 平成18年度年次学術講演会研究討論会について (資料 幹 6-5)

大垣幹事長より、平成18年度年次学術講演会における研究討論会のテーマについて2案提案があった。

- ・ 研究討論会のテーマは、「インフラ構造物の維持管理 - 複合新技術の将来性 - 」を基本に検討を進めることとする。
- ・ コーディネーターやパネリストについては、今後調整していく。

(6) 委員会ホームページについて (資料 幹 6-6)

山口幹事より、委員会ホームページの検討課題等について説明がなされた。

- ・ 委員会名簿を(日・英)版に更新する。ただし、英語版については、所属は除き、名称のみとする。
- ・ 内規の更新、および細則の掲載については、了承された。

(7) その他 (資料 幹 6-7, 幹 6-8)

上田委員長より、平成18年夏頃に韓国ソウル市において大韓土木学会とジョイントセミナーを開催する予定で、国際委員会に横田幹事が助成を申請したことが報告された。

大垣幹事長より、産業技術研究助成事業平成18年度第1回公募のご案内について紹介がなされた。

(8) 第7回幹事会開催日時について

- ・ 日 時：平成18年3月17日(金) 14:00~17:00
- ・ 場 所：土木学会

以 上 (記録・文責：本間淳史)